

月例統計報告（令和3年8月）

令和3年9月2日
企画振興部

1 秋田県の人口 （秋田県の人口と世帯（月報）（令和3年8月1日現在））	1
本県の総人口は、939,267人（男 442,031人 女 497,236人）	
前月に比べ、588人（0.06％）減少	
自然増減 767人の減少（出生者 422人 死亡者 1,189人）	
社会増減 179人の増加（県内への転入者 911人 県外への転出者 732人）	
この1年間では、14,315人（1.50％）の減少	
2 秋田県経済の動き	
(1) 製造業の生産動向 （鉱工業生産指数月報（令和3年6月分））	2
秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 110.5 : 前月比 6.1％上昇（5か月連続で上昇）	
原指数 110.1 : 前年同月比 15.7％上昇	
全国の鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 99.6 : 前月比 6.5％上昇	
(2) 雇用・労働情勢 （毎月勤労統計調査速報（令和3年6月分））	3
賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出	
現金給与総額 386,092円 : 前月比 62.3％増、前年同月比 13.8％増	
総実労働時間 151.4時間 : 前月比 8.7％増、前年同月比 1.8％増	
常用雇用指数 99.4（平成27年=100）	
: 前月比 0.2％下降、前年同月比 1.5％下降	
(3) 物価動向 （消費者物価指数（令和3年6月分））	4
秋田市消費者物価指数 102.6（平成27年=100）	
前月と同水準、前年同月比 0.3％上昇	
全国の消費者物価指数 101.9（平成27年=100）	
前月比 0.3％上昇、前年同月比 0.2％上昇	
(4) 景気動向 （景気動向指数（令和3年6月分））	5
先行指数 117.0 前月を 0.6ポイント上回り、8か月連続で上昇	
一致指数 74.6 前月を 5.0ポイント上回り、2か月ぶりに上昇	
遅行指数 98.0 前月を 5.4ポイント下回り、4か月ぶりに下降	
3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）	6～7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和3年8月1日現在)」)

(1) 令和3年8月1日現在の本県の総人口は 939,267人(男 442,031人 女 497,236人)

となり、前月に比べ 588人(0.06%)の減少となった。

自然増減 767人の減少(出生者 422人 死亡者 1,189人)

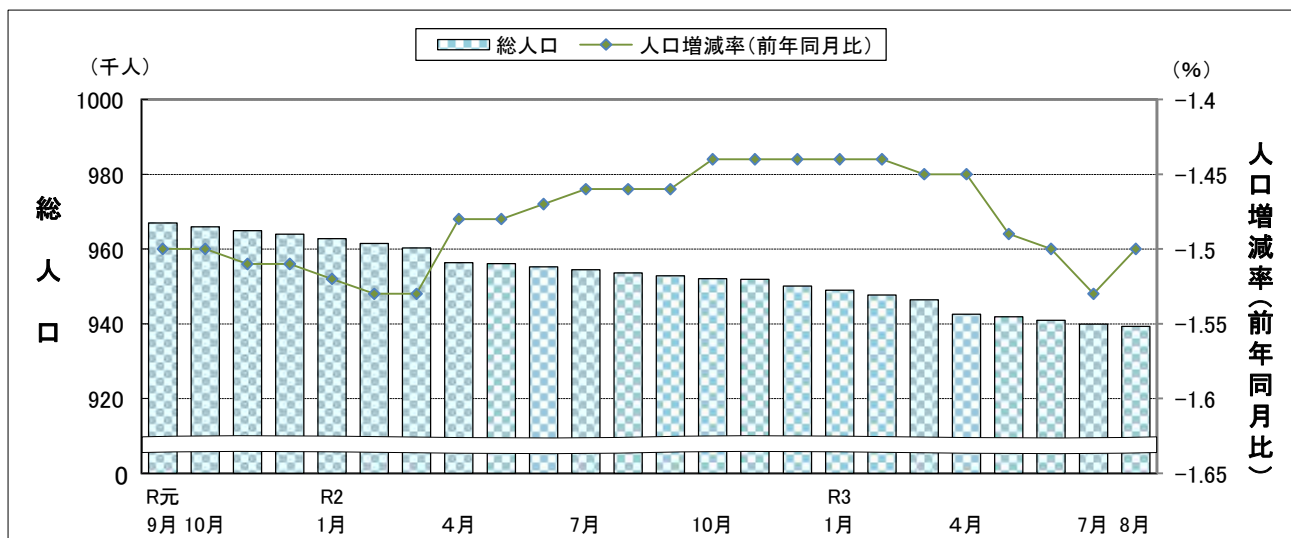
社会増減 179人の増加(県内への転入者 911人 県外への転出者 732人)

(2) この1年間では、14,315人(1.50%)の減少となった。

自然増減 11,387人の減少(出生者 4,422人 死亡者 15,809人)

社会増減 2,928人の減少(県内への転入者 11,558人 県外への転出者 14,486人)

(3) 世帯数は 390,642世帯 となり、前月に比べ 122世帯の増加となった。



○自然増減と社会増減の推移

年 月	自 然 増 減			社 会 増 減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
R2(2020)年 7月	420	1,237	-817	848	874	-26	-843
R2(2020)年 8月	377	1,203	-826	842	756	86	-740
" 9月	385	1,172	-787	772	822	-50	-837
" 10月	370	1,272	-902	773	793	-20	-922
" 11月	367	1,305	-938	588	656	-68	-1,006
" 12月	375	1,483	-1,108	621	626	-5	-1,113
R3(2021)年 1月	340	1,595	-1,255	555	603	-48	-1,303
" 2月	286	1,294	-1,008	594	867	-273	-1,281
" 3月	365	1,457	-1,092	2,481	5,255	-2,774	-3,866
" 4月	401	1,332	-931	2,008	1,757	251	-680
" 5月	385	1,328	-943	744	751	-7	-950
" 6月	349	1,179	-830	669	868	-199	-1,029
" 7月	422	1,189	-767	911	732	179	-588
直近1年間の累計 (R2.8~R3.7)	4,422	15,809	-11,387	11,558	14,486	-2,928	-14,315

(参考)

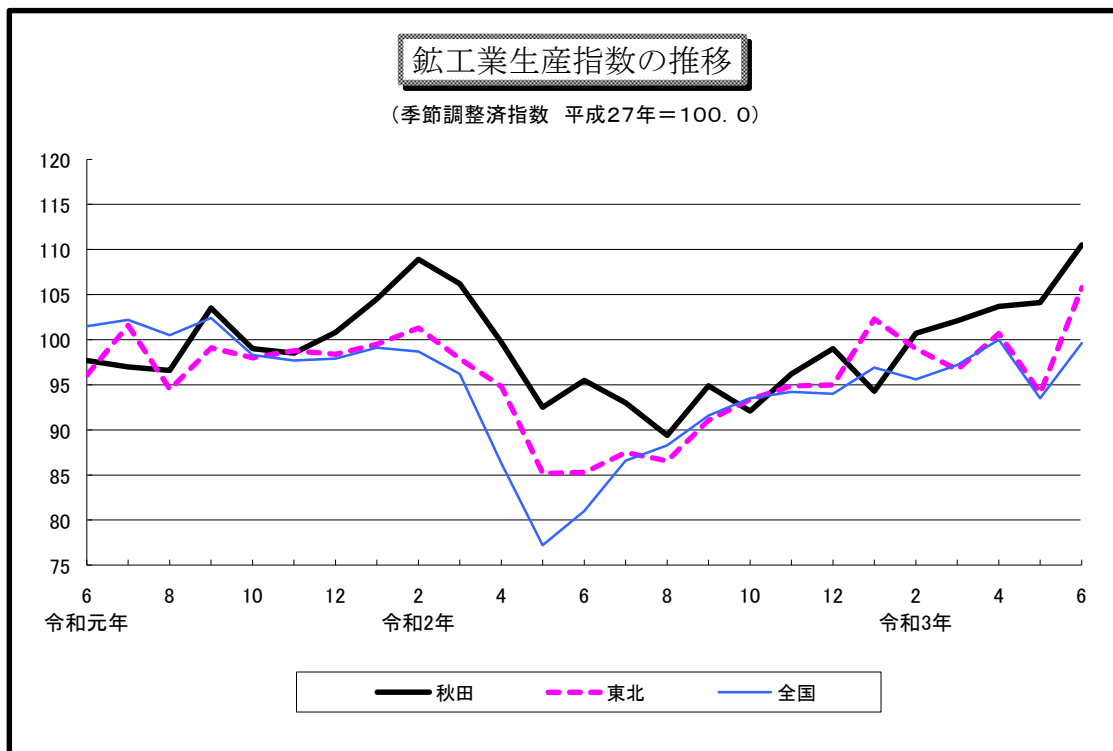
R1.8~R2.7の累計	4,527	15,621	-11,094	12,148	15,212	-3,064	-14,158
--------------	-------	--------	---------	--------	--------	--------	---------

2 秋田県経済の動き

(1)製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和3年6月分)」)

令和3年6月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が110.5(前月比6.1%増)となり、5か月連続で上昇した。また、原指数は110.1となり、前年同月と比べ15.7%の上昇となった。

なお、全国の季節調整済指数は99.6となり、前月比で6.5%の上昇となった。また、東北は105.8となり、前月比で12.4%の上昇となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年＝100.0)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
食料品工業	245.4	20.6	冷凍調理食品
生産用機械工業	137.8	33.5	産業用ロボット
電子部品・デバイス工業	96.4	6.3	機能部品
輸送機械工業	97.1	42.4	駆動伝導操縦装置部品
□低下した主な業種			
パルプ・紙・紙加工品工業	93.5	▲ 43.4	段ボール原紙、製紙パルプ
化学工業	87.8	▲ 15.3	医薬品原薬

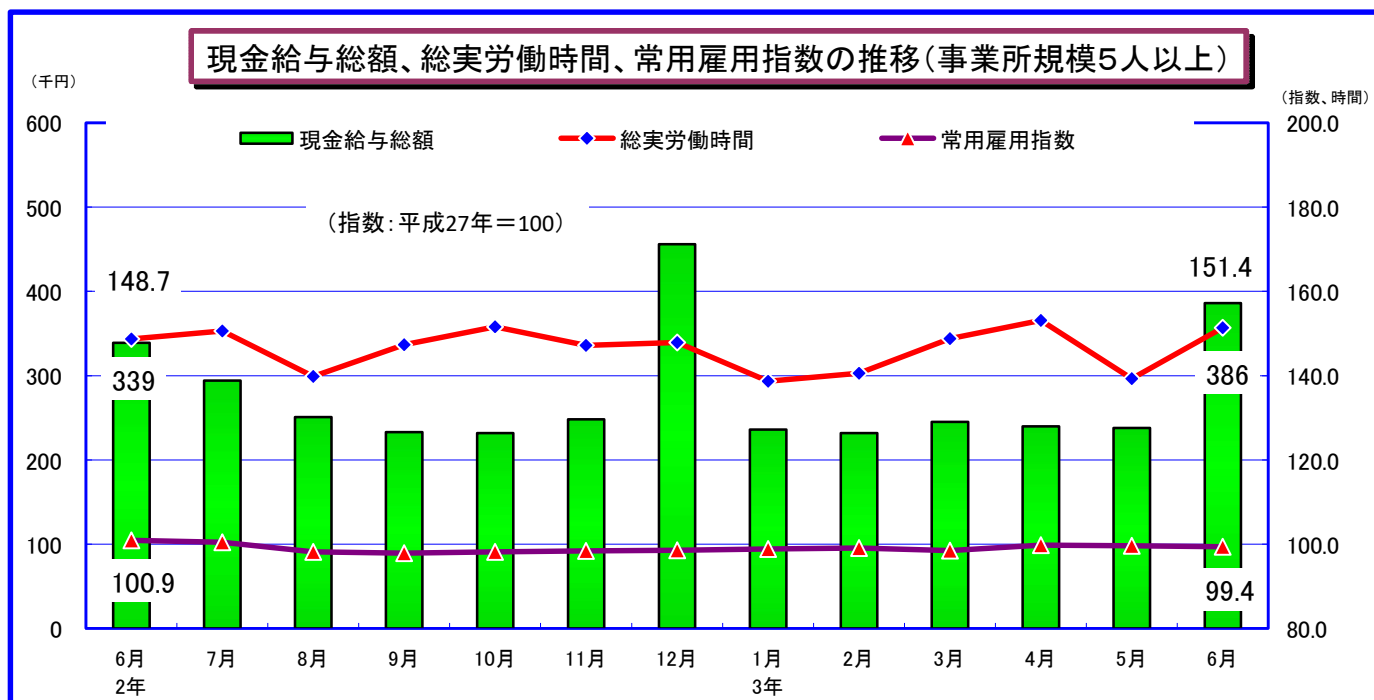
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和3年6月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和3年6月の現金給与総額は386,092円となり、前月比で62.3%の増、前年同月と比べ13.8%の増となった。

総実労働時間数は151.4時間となり、前月比で8.7%の増、前年同月と比べ1.8%の増となった。

常用雇用指数は99.4となり、前月比で0.2%の下降、前年同月と比べ1.5%の下降となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
情報通信業	701,439	128.7
建設業	442,188	55.4
卸売業、小売業	256,526	32.2
減少した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
生活関連サービス業、娯楽業	185,096	▲ 23.3
学術研究、専門・技術サービス業	380,233	▲ 13.4
複合サービス事業	678,724	▲ 1.8

2 総実労働時間

増加した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
生活関連サービス業、娯楽業	154.4	20.8
教育、学習支援業	167.8	7.9
宿泊業、飲食サービス業	104.9	7.3
減少した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
運輸業、郵便業	173.1	▲ 7.8
学術研究、専門・技術サービス業	156.6	▲ 7.0
金融業、保険業	146.1	▲ 3.6

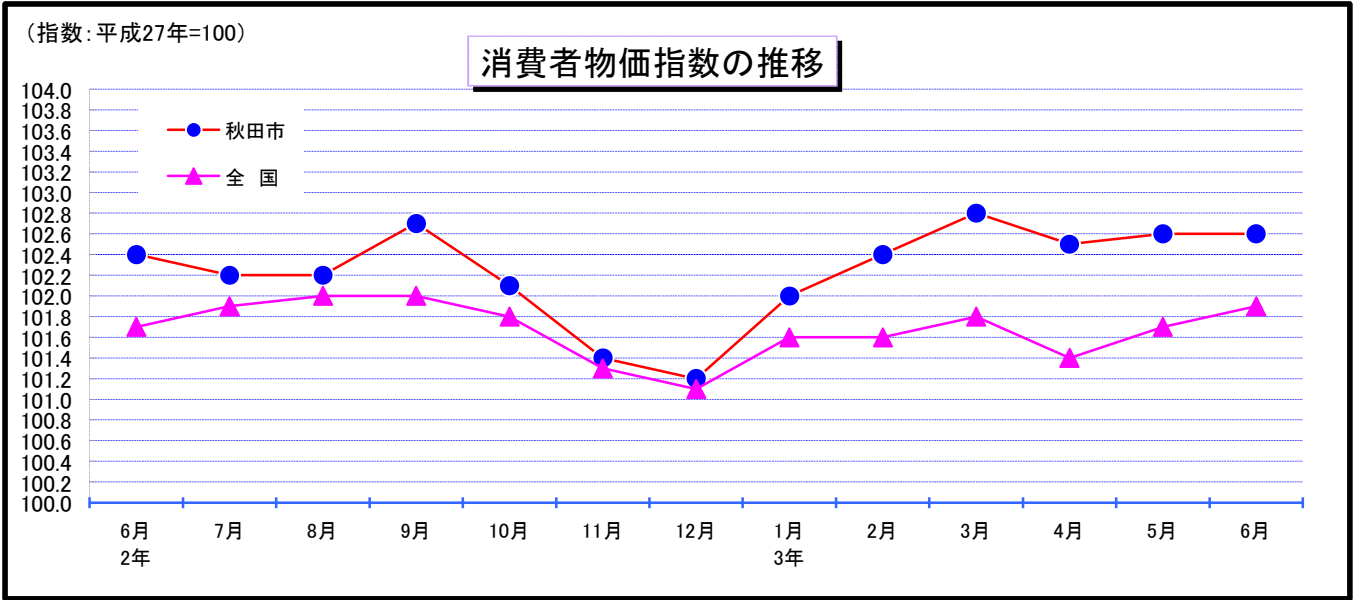
3 常用雇用指数

増加した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
運輸業、郵便業	107.3	4.4
医療、福祉	103.3	4.3
サービス業(他に分類されないもの)	116.6	2.6
減少した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
製造業	92.6	▲ 13.2
金融業、保険業	87.6	▲ 3.6
情報通信業	142.1	▲ 2.9

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和3年6月分)」)

令和3年6月の秋田市消費者物価指数は102.6(平成27年=100)となり、前月と同水準、前年同月比で0.3%の上昇となった。

なお、全国の消費者物価指数は101.9となり、前月比(季節調整値)で0.3%の上昇、前年同月比で0.2%の上昇となった。



10大費目指数の動き(平成27年=100):秋田市

					食 料			住 居	光 熱・ 水 道	家 具・ 家事用品	被服及び 履 物	保健医療	交 通・ 通 信	教 育	教養娯楽	諸 雑 費
	総 合	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	生鮮食品及び エネルギーを 除 く 総 合	食料(酒類を除 く)及びエネルギー を除く総合	生 鮮 食 品	生 鮮 食 品 を 除 く 食 料										
当月指数	102.6	102.5	102.1	100.8	106.3	105.7	106.4	101.9	103.2	103.3	105.5	104.8	95.9	101.4	104.2	98.1
前月比(%)	0.0	0.1	0.0	-0.1	-0.1	-1.5	0.2	-0.1	0.7	-0.2	0.1	-0.3	0.0	0.0	0.1	-0.2
前年同月比 (%)	0.3	0.5	-0.4	-0.5	-0.9	-3.4	-0.3	0.8	3.8	0.8	0.9	-0.3	-1.3	0.8	0.3	1.5

〔上昇〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
光 熱 ・ 水 道	他の光熱	31.6	0.40
住 居	設備修繕・維持	4.5	0.14
諸 雑 費	たばこ	9.6	0.05

〔下落〕

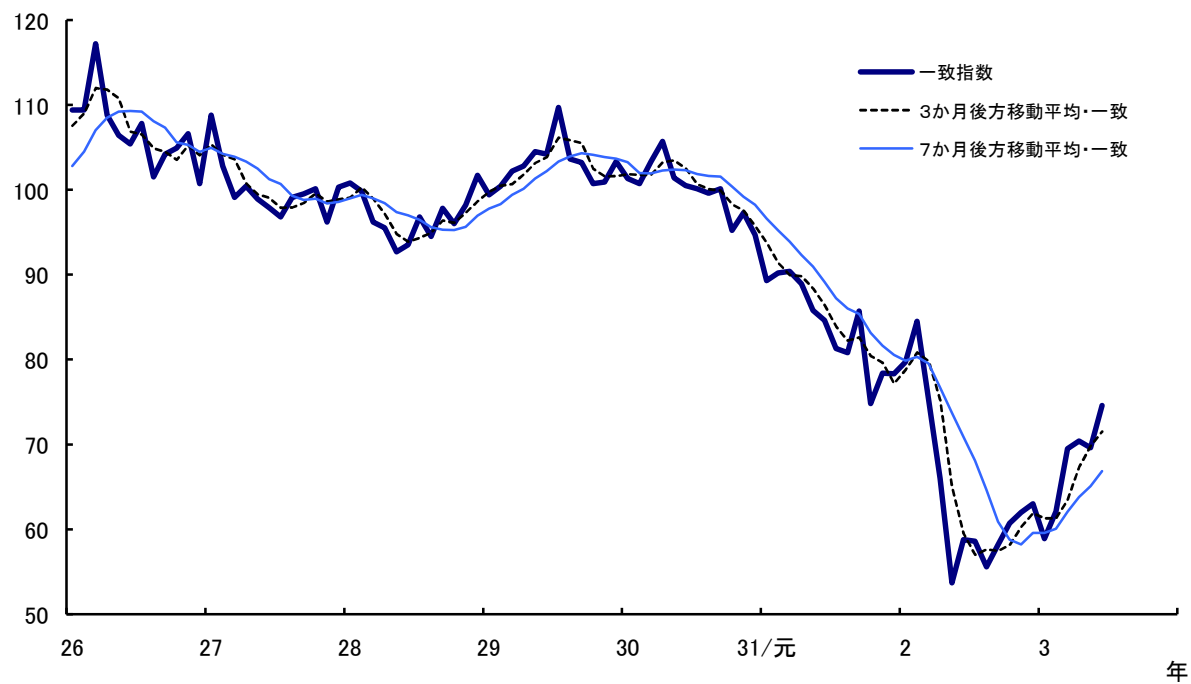
10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
食 料	生鮮果物	▲11.6	▲0.18
交 通 ・ 通 信	通信	▲15.0	▲0.62
保 健 医 療	保健医療用品・器具	▲ 1.4	▲0.01

※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向（「秋田県景気動向指数(令和3年6月分)」）

先行指数 117.0 前月を 0.6[°] イト上回り、8か月連続で上昇した。
一致指数 74.6 前月を 5.0[°] イト上回り、2か月ぶりに上昇した。
遅行指数 98.0 前月を 5.4[°] イト下回り、4か月ぶりに下降した。

一致指数のグラフ (平成27年=100)



○一致指数採用指標の前月比較

指 標 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.48	1.50	0.02	0.72
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	8.2	-4.7	-12.90	1.99
鉱工業生産指数(H27年=100)	104.1	110.5	6.15%	1.35
生産財生産指数(H27年=100)	96.0	98.2	2.29%	0.46
百貨店・スーパー販売額(%)	-2.6	-4.5	-1.90	-0.32
新車販売台数(台)	2,621	2,381	-9.16%	-0.94
投資財生産指数(H27年=100)	98.0	107.6	9.80%	1.11
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	15,353	29,731	93.65%	0.95
秋田空港利用者数(人)	20,140	19,772	-1.83%	-0.36
CI 一致指数(全体値)	69.6	74.6	5.0	

景況ダイジェスト（令和3年8月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																															
県内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和3年7月21日公表	〔概況〕県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状態にあるものの、緩やかに持ち直している。 ・需要面をみると、個人消費は、サービス消費が落ち込んでいるものの、全体としては持ち直し基調にある。公共投資は、緩やかな増加基調にある。住宅投資は、下げ止まっている。設備投資は、製造業を中心に持ち直している。 ・生産は、回復している。 ・雇用・所得は、一部に弱い動きがみられるものの、持ち直し基調にある。																																																															
	県内経済動向調査結果 企業活性化・雇用対策本部 （産業政策課） 令和3年6月分 令和3年8月17日公表	〔概況〕県内経済は、個人消費に持ち直しの動きがみられ、サービス業は新型コロナウイルス感染症の影響から、宿泊業等で低迷が続いている。製造業は全体として堅調な動きが続いている。 製 造 業：電子部品・デバイス・電子回路等で好調な動きがみられ、全体としては堅調な動きが続いている。 建 設 業：公共投資は3か月連続で前年同月を下回った。 小 売 業：全体としては堅調に推移している。 サービス業：新型コロナウイルス感染症の影響から、旅館・ホテルや飲食・観光、道路旅客運送は低迷が続いている。 〔全業種〕DI値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は9.8から▲0.7、現在の資金繰りは▲11.9から▲6.9、3か月先の業況見通しは4.2から▲2.8となっている。																																																															
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和3年6月分 令和3年8月号	〔概況〕県内経済は、一部に弱さがみられるが、全体として持ち直しの動きが続いている 電子部品の生産は好調を維持しているほか、機械金属、木材も増加傾向で推移している。建設は、公共工事、住宅着工ともに前年を下回った。個人消費は全体として持ち直しの動きが足踏みしている。雇用情勢は改善の動きがみられる。																																																															
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和3年8、9月号	〔県内経済概況〕依然厳しさが残るものの、緩やかに持ち直す県内経済 最近の県内経済は、足元の公共投資は弱含みながら堅調な水準を維持しており、住宅投資はマンション着工などもあって再び前年を上回っています。また、前年の大幅な減少の反動もあり、個人消費は持ち直し基調を維持しています。この間、生産活動は電子部品が回復基調で、木材も高操業に転じるなど上向き傾向を強め、雇用情勢も改善基調にあるなど、県内経済は依然厳しさが残るものの、緩やかに持ち直しています。																																																															
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和3年6月分 令和3年7月30日公表	〔概況〕令和3年6月の有効求人倍率（季節調整値）は1.50倍。前月比0.02ポイント上回る。（全国平均は1.13倍、前月を0.04ポイント上回る。） 有効求人数（季節調整値）は前月に比べて0.8%増加、有効求職者数（同）は0.5%減少した。 ① 新規求人数は10,017人、前年同月比21.2%（1,755人）増加。同比5か月連続で増加した。 ② 有効求人数は23,615人、前年同月比20.8%（4,072人）増加。同比5か月連続で増加した。 ③ 新規求職者数は3,487人、前年同月比8.0%（305人）減少。同比2か月連続で減少した。 ④ 有効求職者数は16,863人、前年同月比2.2%（359人）増加。同比11か月連続で増加した。																																																															
	秋田県企業倒産状況 （株）東京商工リサーチ秋田支店 令和3年7月度 令和3年8月3日公表	（負債額1,000万円以上の企業倒産） 倒産件数 0件 負債総額 0円 前年同月比 ▲100.00% ▲100.00% 前年同月 3件 5億3,600万円 2021年（令和3年）2月度に続き、集計史上5度目の倒産発生ゼロ																																																															
	情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和3年7月分 令和3年8月16日公表	〔業界判断指数〕単位：％P <table><tr><td>業界全体</td><td>製造業</td><td>非製造業</td><td>売上高</td><td>収益状況</td></tr><tr><td>6月分DI</td><td>-48.3</td><td>-50.0</td><td>-47.2</td><td>-16.7</td><td>-38.4</td></tr><tr><td>7月分DI</td><td>-40.0</td><td>-33.4</td><td>-44.4</td><td>-28.3</td><td>-45.0</td></tr><tr><td>比較増減</td><td>8.3</td><td>16.6</td><td>2.8</td><td>-11.6</td><td>-6.6</td></tr></table>	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	6月分DI	-48.3	-50.0	-47.2	-16.7	-38.4	7月分DI	-40.0	-33.4	-44.4	-28.3	-45.0	比較増減	8.3	16.6	2.8	-11.6	-6.6																																								
業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																													
6月分DI	-48.3	-50.0	-47.2	-16.7	-38.4																																																												
7月分DI	-40.0	-33.4	-44.4	-28.3	-45.0																																																												
比較増減	8.3	16.6	2.8	-11.6	-6.6																																																												
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和3年7月分 令和3年8月12日公表	<table><tr><td colspan="2">対前年度増減率</td><td colspan="2">件数5件増加、請負金額24.0%減少</td><td colspan="2">(金額単位：百万円)</td></tr><tr><td rowspan="2">発注者</td><td>区分</td><td colspan="2">令和2年7月</td><td colspan="2">令和3年7月</td><td colspan="2">対前年度増減率(%)</td></tr><tr><td></td><td>件数</td><td>請負金額</td><td>件数</td><td>請負金額</td><td>件数</td><td>請負金額</td></tr><tr><td rowspan="7">国</td><td>独立行政法人等</td><td>5</td><td>108</td><td>8</td><td>1,103</td><td>60.0</td><td>919.9</td></tr><tr><td>県</td><td>148</td><td>5,224</td><td>142</td><td>5,125</td><td>-4.1</td><td>-1.9</td></tr><tr><td>市町村</td><td>141</td><td>8,254</td><td>156</td><td>4,859</td><td>10.6</td><td>-41.1</td></tr><tr><td>地方公社</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>その他※</td><td>3</td><td>126</td><td>6</td><td>605</td><td>100.0</td><td>380.0</td></tr><tr><td>合 計</td><td>341</td><td>18,791</td><td>346</td><td>14,284</td><td>1.5</td><td>-24.0</td></tr></table> ※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者	対前年度増減率		件数5件増加、請負金額24.0%減少		(金額単位：百万円)		発注者	区分	令和2年7月		令和3年7月		対前年度増減率(%)			件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	国	独立行政法人等	5	108	8	1,103	60.0	919.9	県	148	5,224	142	5,125	-4.1	-1.9	市町村	141	8,254	156	4,859	10.6	-41.1	地方公社	0	0	0	0	-	-	その他※	3	126	6	605	100.0	380.0	合 計	341	18,791	346	14,284	1.5	-24.0
対前年度増減率		件数5件増加、請負金額24.0%減少		(金額単位：百万円)																																																													
発注者	区分	令和2年7月		令和3年7月		対前年度増減率(%)																																																											
		件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																										
国	独立行政法人等	5	108	8	1,103	60.0	919.9																																																										
	県	148	5,224	142	5,125	-4.1	-1.9																																																										
	市町村	141	8,254	156	4,859	10.6	-41.1																																																										
	地方公社	0	0	0	0	-	-																																																										
	その他※	3	126	6	605	100.0	380.0																																																										
	合 計	341	18,791	346	14,284	1.5	-24.0																																																										

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和3年7月分 令和3年8月3日公表	項 目	内 容					
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある					
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある					
		生産活動	持ち直している					
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、一進一退の状況にある					
		設備投資	3年度は増加見込み					
		企業収益	3年度は増益見込み					
		企業の景況感	「上昇」超に転じている					
		住宅建設	前年を上回っている					
		公共事業	前年度を下回っている					
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 令和3年6月調査 令和3年7月1日公表	[業況判断DⅠ] 単位：％ポイント	3年 3月	3年 6月	変化幅	3年 9月(予測)	変化幅		
		全 産 業	-15	-9	6	-12	-3	
		製 造 業	-11	0	11	10	10	
		非製造業	-16	-12	4	-24	-12	
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和3年6月分 令和3年8月16日公表	全体の動向：緩やかに持ち直している 鉱工業生産：一進一退となっている 個人消費：持ち直しの動きがみられる 住宅着工：下げ止まりの動きがみられる 公共投資：減少している 設備投資：増加している 雇 用：一部に持ち直しの動きがみられる 企業倒産：落ち着いた動きとなっている						
		項 目	内 容					
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しつつある					
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している					
		生産活動	持ち直している					
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある					
		設備投資	3年度は増加見込み					
		企業収益	3年度は増益見込み					
		企業の景況感	「下降」超幅が縮小					
		住宅建設	前年並みとなっている					
公共事業	前年度を下回っている							
全国	月例経済報告 内閣府 令和3年8月 令和3年8月26日公表	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している。 ・個人消費は、サービス支出を中心に弱い動きとなっている。 ・設備投資は、持ち直している。 ・住宅建設は、底堅い動きとなっている。 ・公共投資は、高水準で底堅く推移している。 ・輸出は、緩やかな増加が続いている。 ・輸入は、このところ持ち直しの動きに足踏みがみられる。 ・貿易・サービス収支は、おおむね均衡している。 ・生産は、持ち直している。 ・企業収益は、感染症の影響により、非製造業の一部に弱さが残るものの、持ち直している。 ・企業の業況判断は、一部に厳しさは残るものの、持ち直しの動きがみられる。 ・倒産件数は、減少している。 ・雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっているなかで、求人等の動きに底堅さもみられる。 ・国内企業物価は、上昇している。 ・消費者物価は、このところ底堅さがみられる。 先行きについては、感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。						
		企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和3年6月調査分 令和3年7月1日公表	[業況判断DⅠ] 単位：％ポイント	〈大企業〉		〈中小企業〉		全規模合計
			製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業	
		3年 / 3月	5	-1	-13	-11	-8	
		3年 / 6月	14	1	-7	-9	-3	
		変化幅	9	2	6	2	5	